

近畿地方整備局
道 路 部

配 布 資 料

配布日時

平成13年 8月21日24時

件 名

一般国道2号浜手バイパス高架橋の橋歴板落下に
ついて

(神戸市中央区新港町地先の一般国道2号浜手バイパ
ス高架橋の橋歴板が路上に落下したとの通報があり
ました)

取

扱

配 布 場 所

近畿建設記者クラブ
大手前記者クラブ

問 い 合 わ せ

近畿地方整備局 道路部 道路管理課

課長補佐 加 藤 俊 昌

TEL: (代表) 06-6942-1141 [内線4411]

(直通) 06-6941-2500

一般国道2号浜手バイパス高架橋の橋歴板落下について

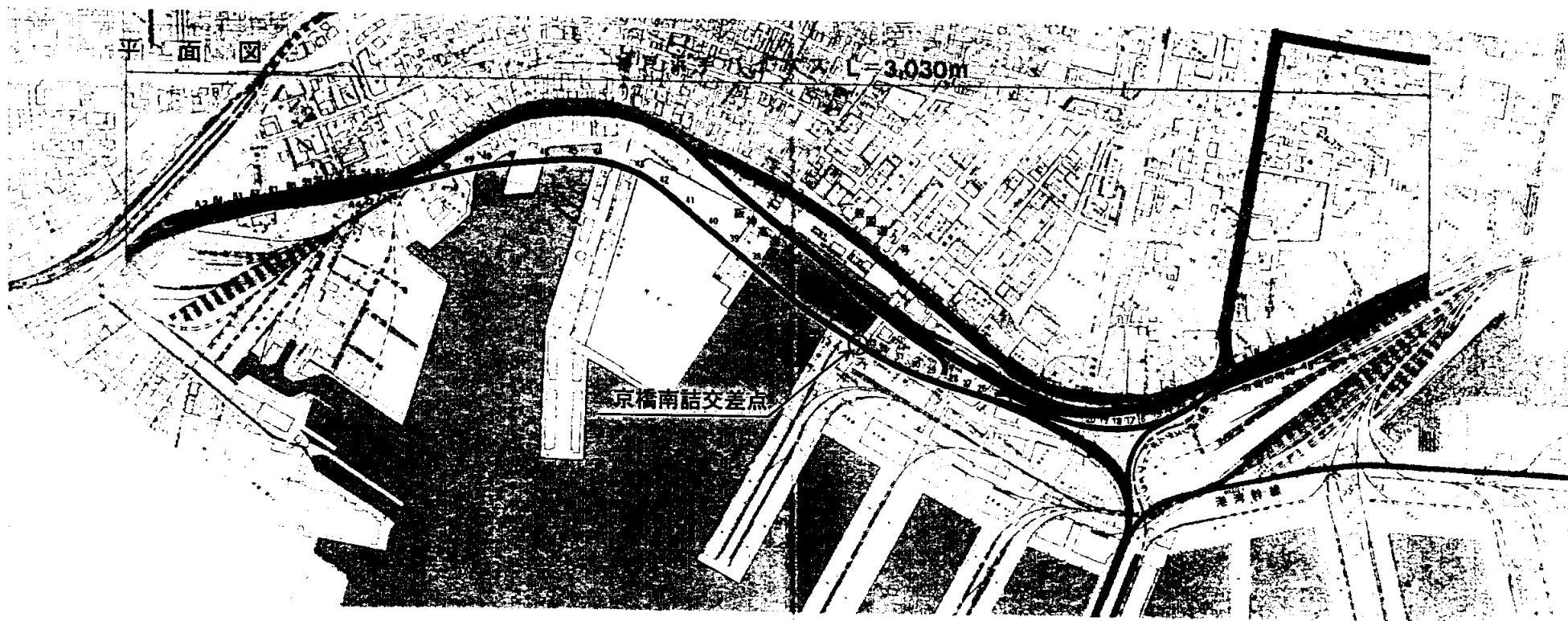
神戸市中央区新港町地先（京橋南詰交差点）の一般国道2号浜手バイパス高架橋において、鋼製橋脚に取り付けてある橋歴板が、平成13年8月21日、路上に落下したとの通報がありました

近畿地方整備局では、より一層の安全確保のために下記のとおり、一般国道2号浜手バイパス高架橋鋼製橋脚に取り付けてある橋歴板の緊急点検と原因究明の調査を実施することとしました。

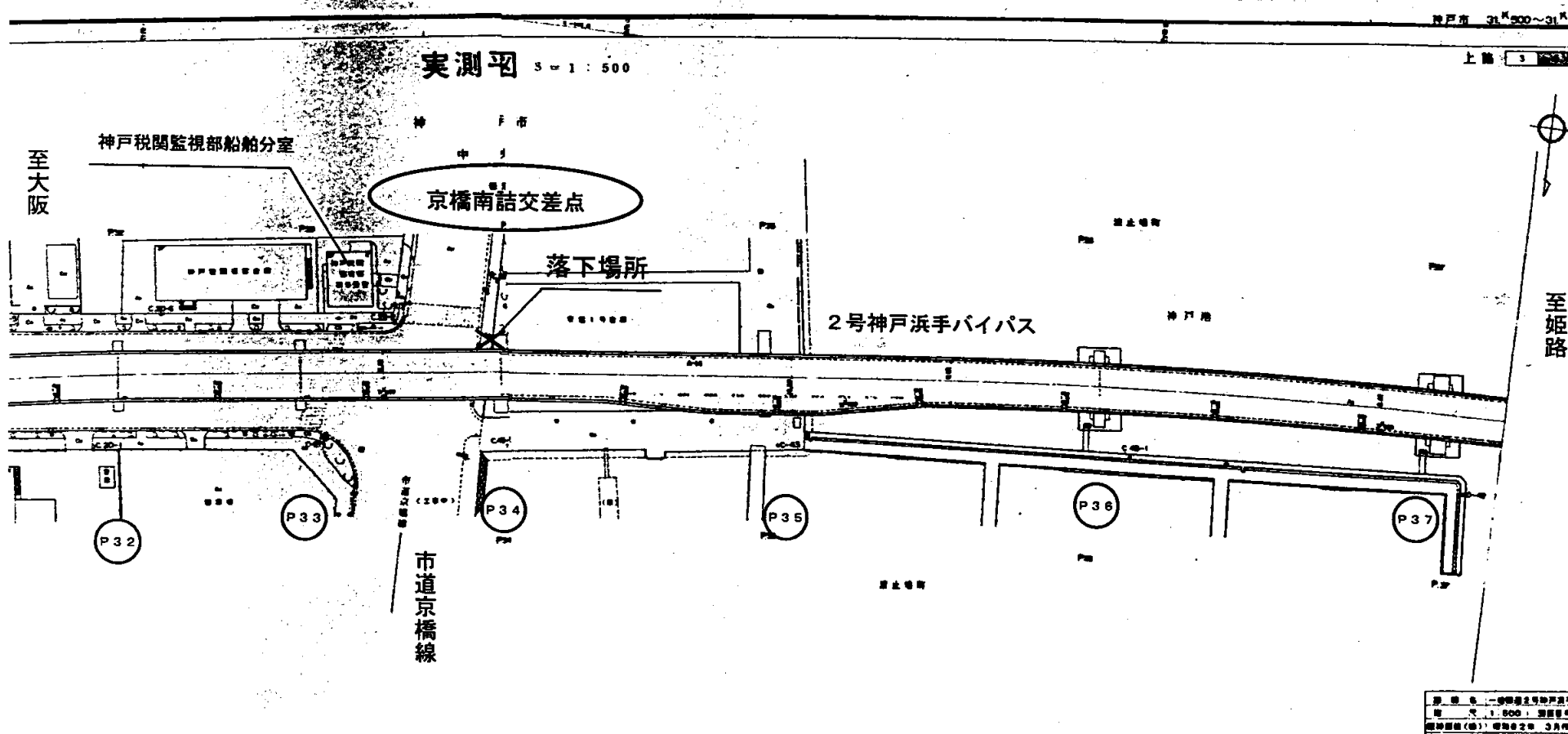
1. 発生場所：兵庫県神戸市中央区新港町地先（京橋南詰交差点）
一般国道2号浜手バイパス高架橋 鋼製橋脚（橋脚番号：P34）
2. 発生日時：平成13年8月21日（火） 時間不明
（発見者から連絡を受けた時間：午後3時30分）
3. 通報内容：高架橋鋼製橋脚に取り付けてある橋歴板（注1）が、交差点信号待ちの通行人の前に落下
4. 人 身：人身、物損とも無し
5. 応急処理：①橋歴板が落下したとの通報あった位置・落下原因を特定するための調査を早急に実施
②上記調査により、必要であれば橋歴板の緊急点検を実施予定

- ※参 考
- ・落下した橋歴板の大きさは、縦20cm、横30cm、厚さ1.3cm
重さ約3kgの鋳物用銅合金製
 - ・鋼製橋脚の施工年は、昭和50年3月（1975年）
 - ・その後、阪神大震災による一部補強工事を実施

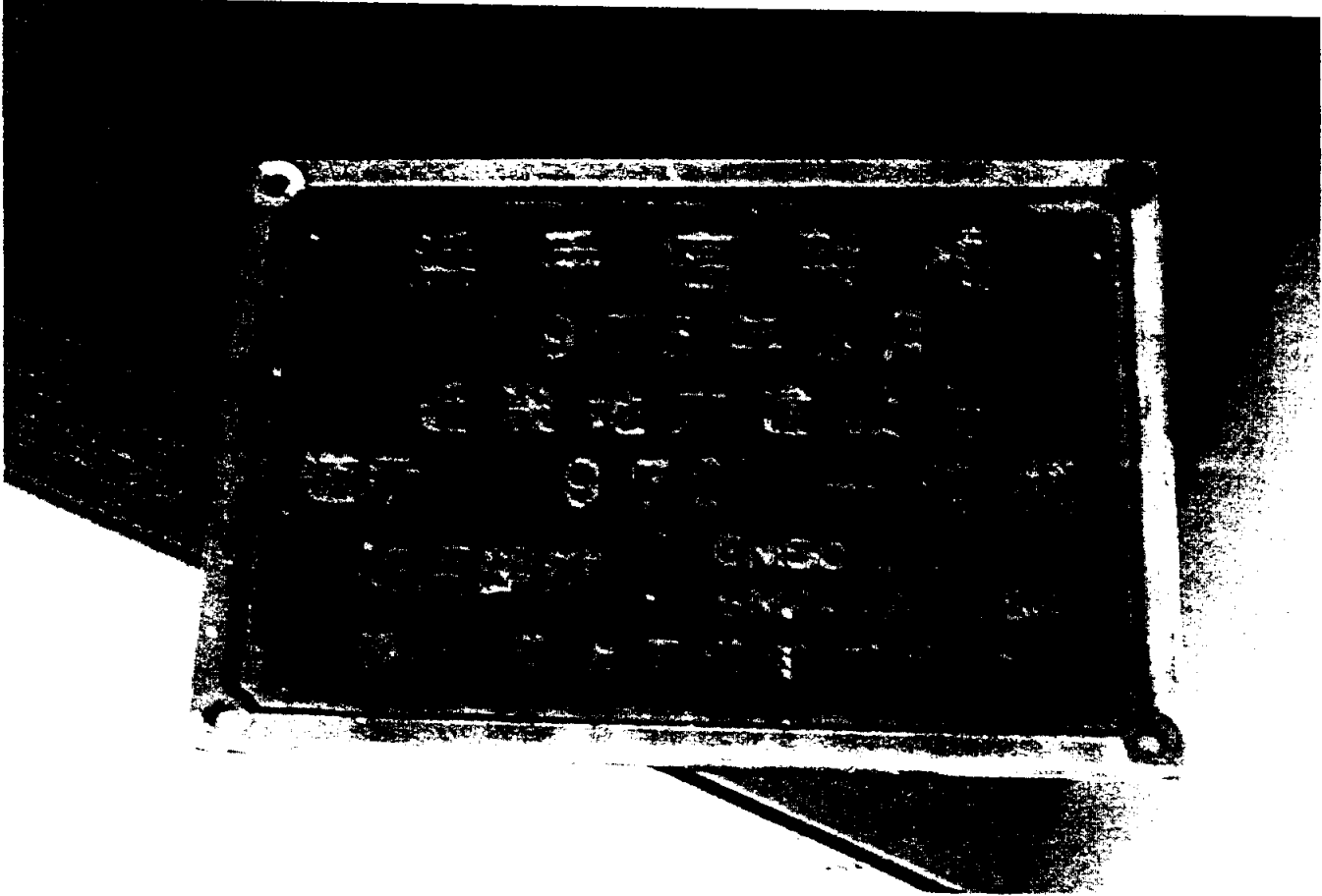
（注1）橋歴板：構造上は必要ないが、橋名、竣工年月、適用示方書、活荷重、使用鋼材、事業主体及び製作・施工会社名等を彫刻した金属板で、将来の補修・補強・維持その他の参考にするため、設置



平面図（詳細）



落下した橋歴板写真



P 34

